

居眠り運転警告装置「Sleep Buster」が 日刊自動車新聞 用品大賞の「安全用品部門賞」を受賞



居眠り運転警告装置「Sleep Buster」が、日刊自動車新聞社主催の「用品大賞2013」において、「安全用品部門賞」を受賞しました。

この賞は、毎年、日刊自動車新聞社がカー用品販売店の協力の下、実施するアンケートの調査結果を参考に、同社の記者等で構成する選考委員会で決定されるもので、今回で26回目を迎えます。

「Sleep Buster」は、株式会社デルタツーリングが開発し、JUKIが販売を行っていますが、2012年2月の販売開始以来、新聞・テレビなど多くのメディアで紹介され、人の体から生体信号を捉えて安全運転を促す画期的な装置として注目を集めています。当社とデルタツーリングは、「Sleep Buster」を普及させることで、交通事故の低減に貢献してまいります。

◆受賞内容

受賞 日刊自動車新聞 用品大賞2013 安全用品部門賞

<http://www.nikkanjidosh.co.jp/notice/#5450>

同紙の7月3日号に掲載され他、7月12日に表彰式が行われます。

また、自動車関連専門誌「ベストカー」(講談社ビーシー)にも受賞商品が紹介される予定です。

受賞商品 Sleep Buster

受賞企業 株式会社デルタツーリング(Sleep Busterの開発会社)

受賞理由 アフター市場の安全用品部門において、最も注目を集めたため

◆このリリースに関する問い合わせ先

JUKI株式会社 事業開発部 スリープバスター事業室 井端 宏 TEL: 042-357-2284